

北陸新幹線開通で 変わる生活、 広がるビジネス!

北陸新幹線の整備により、交流人口が拡大します。それに伴い、観光等の消費が増加するなど、経済波及効果が発生します。地域の成長力を高める基盤となり、人口減少社会の中、地方が発展していくためには、県外から人や物を呼び込み、経済成長に繋げていく事が重要です。ハード面と共に観光、商業、文化などソフトの面を一人ひとりが考え、県外から訪れる人々が楽しめる、魅力あるまちづくりを加速する必要があります。

北陸新幹線の敦賀開業は交流人口の拡大や利用者の利便性向上など、さまざまな効果をもたらします。

需要予測

(鉄道利用者数:人/日)

※敦賀開業は優等列車に限った流動

現行

29,600人/日

敦賀開業

43,800人/日

北陸⇄北陸

現行

2,300人/日

敦賀開業

4,900人/日

北陸:富山県、石川県、福井県

関西⇄北陸

現行

14,600人/日

敦賀開業

14,400人/日

関西:滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県
奈良県、和歌山県

中京⇄北陸

現行

4,800人/日

敦賀開業

4,900人/日

中京:岐阜県、愛知県、三重県

関東⇄北陸

現行

7,900人/日

敦賀開業

19,600人/日

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県
千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

出典 現行:全国幹線旅客純流動調査(H17 国土交通省) 敦賀開業:整備新幹線小委員会『収支採算性及び投資効果の確認』(H24.4 国土交通省)

敦賀開業で発生する便益

(50年累計)※

※鉄道利用者や事業者等が受ける効果を貨幣換算したもの

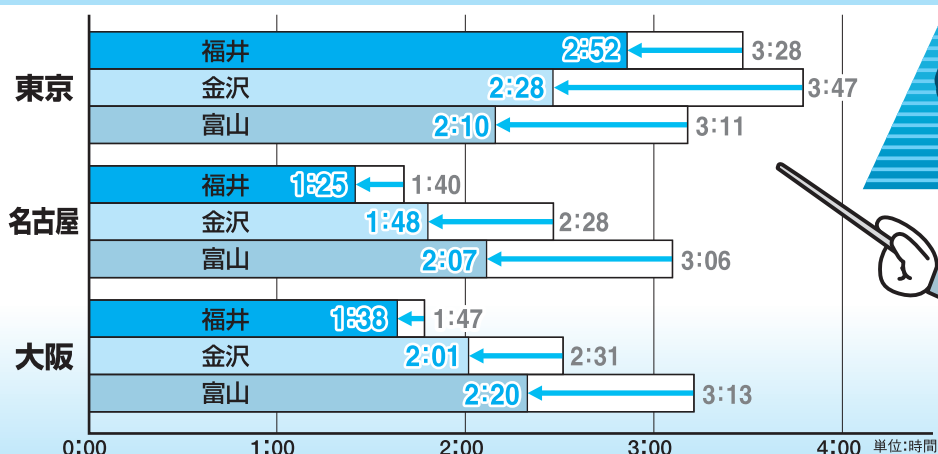
9,170 億円 (B/C1.1)

敦賀開業の収支採算性

※整備新幹線の開業前後を比較して、営業主体に生じる収支改善効果

102 億円/年(開業後30年平均)

出典:整備新幹線小委員会「収支採算性及び投資効果の確認」(H24.4 国土交通省)



敦賀開業で北陸全体に 時間短縮効果!!

本県のみならず、北陸全体に時間短縮効果生まれます。敦賀開業だけでも大きな効果が期待できますが、大阪までのフル規格整備が実現すれば、関西圏と北陸の交流がさらに拡大することが期待されます。